

防衛大臣
小野寺 五典 様

横田基地に関する情報提供について（要請）

平成26年8月7日

瑞穂町
瑞穂町議会

横田基地に関する情報提供について（要請）

横田基地は、昭和15年、当時の軍部により強制的に用地を買収され、陸軍多摩飛行場として設置されました。戦後、接收され米軍基地となり、昭和30年代には数次にわたる拡張がなされ、滑走路が瑞穂町の中心部をえぐるように伸びております。

このため町民は、常に航空機の騒音に悩まされ、いつ起こるとも知れぬ航空機事故に不安な日々を送ってまいりました。また、建築物の高度制限等の土地利用上の制約もあり、町の発展を大きく阻害されておりますが、国策による施設であるとして堪え忍んでまいりました。

平成11年4月23日、石原慎太郎氏が東京都知事に就任し、米軍横田基地の軍民共用化が表明されました。これに対し、瑞穂町議会では同年5月10日の臨時会において軍民共用絶対反対の決議を全会一致で採決し、それ以降、町とともに関係機関に対し要請してまいりました。

平成26年2月に就任した舛添要一氏は「地元の声聞きながら」としながらも、東京都は共用化推進に取り組んでいます。また、横田基地所属機の部品紛失や軍人軍属による事件等が頻発しています。

さらに、普天間基地移設に関連して、在日米軍再編計画にも影響を及ぼすような見直し、それに伴う沖縄県の負担軽減策の情報が各種報道などから知らされるということは、沖縄県と同じく米軍基地を抱える当町としてより不安が募る状況にあります。

オスプレイが、札幌市で開催されるイベントへの参加に当たり、本年7月19日及び同月21日、給油を目的に横田基地に飛来しました。また、今月9日に人員輸送のため再び横田基地に飛来する、との情報提供を受けました。更に、陸上自衛隊においても、来年度にオスプレイを配備することを検討するとの報道がなされるなど、本件に関し、動きが活発化していることが見受けられ、住民の関心も高まっています。

このことから、横田基地に関する情報について、正確かつ迅速に提供するよう強く求めます。

貴職におかれましては、飛行直下に位置し、航空機騒音被害をより多く受けている瑞穂町の実情をご賢察の上、特段のご配慮をいただきたく要請いたします。

平成26年8月7日

東京都西多摩郡瑞穂町

瑞穂町長 石 塚 幸右衛門

瑞穂町議会

議 長 石 川 修

瑞穂町議会基地対策特別委員会

委 員 長 原 成 兆